

F U K U S H I M A

Leap

飛びこえていこう その先へ

∞ 2014
リープ

「Leap」とは、飛び越えるという意味です。
障壁を乗り越えることが目的でしょうか？
いいえ、大事なのは障壁を乗り越えた先にある未来だと信じます。

「ふくしま」の今を正しく知って、みんなで「ふくしま」を話してみませんか？



風評被害 STOP!!

正しい知識を伝えたい。消費地の方々と被災地の福島県の生産者等との交流を促進します、福島県及び福島県産品に対する正しい理解を広めたい!!

交流してこそわかる 福島県の取り組み

生活者の生の声もしっかり参考にし、全国の主要消費地から消費者団体を招き、県内の生産・流通団体が進める放射性物質低減の取り組みや放射能測定検査の状況を現地案内しながら紹介します。併せて、基準値の解説等を含む食品と放射能に関する説明を交流事業の一環として行い、正しい知識の普及を深め理解促進を図ります!



旅のしおり

1 日目

食品中の放射性物質の基準値を学ぶ
野菜・くだものと米の放射性物質検査場の見学

2 日目

漁業組合の取り組みと検査体制を学ぶ
放射線と生活に関する取り組み（個人向けのサービス）を視察

TOPIX

放射線と健康

福島県が全県民に実施している県民健康管理調査を知る

3 日目

これまでの様々な取り組みの報告会への参加
福島の子ども保養プロジェクトの報告
全農地放射性物質分布マップ作成の報告

旅を終えて

参加した感想

最後に

これまでの交流事業の開催実績

これまでの交流事業の開催実績



福島県生活協同組合連合会
〒960-8105 福島県福島市仲間町 4-8 ラコパふくしま 4 階
☎024-522-5334

8月30日(金)・31日(土)



▲マルシェで生産者と会話しながら買物をする参加者。

第1回

招聘

首都圏から消費者を招き、県産農産物の検査体制等の取組状況を説明するとともに「街なかマルシェ」の視察を通じた県内生産者等との交流や意見交換、農産物放射能検査場等の現地視察。

11月2日(土)・3日(日)



▲米全袋検査の映像を見ながらアンケートに一生懸命答える人たち

第4回

訪問

コープみらいフェスタ 2013in スーパーアリーナ(さいたま)において、福島県内で実施している放射性物質検査を紹介するパネル展示を行うとともに、DVDによる米全袋検査等を紹介。

12月19日(木)・20日(金)



▲2日目の米全袋検査を見学、職員の方たちに説明や現状を直接聞きました。

第7回

招聘

福島グリーンパレスにおいて、首都圏から消費者を招き、「ふくしまの今」について学識経験者からの説明と、グループ討論参加による意見交換。また、県内生産者団体の農産物検査取組現場の視察を実施。

9月20日(金)・21日(土)



▲マルシェ開催中

第2回

招聘

首都圏からの消費者団体関係者等を招き、県内の生産・流通団体等の活動内容の説明、同従事者との意見交換を含めた交流、農産物の検査体制取組状況説明、農産物放射能検査場等の現地視察。

11月23日(土)・24日(日)



▲オーガニックフェスタで安全で美味しいものをいただきました。



▲2日目は有機農家で収穫体験をし、意見交換の行いました。

第5回

招聘

首都圏から有機農業に関心の高い消費者を招き、ピックアップふくしまにおいて、オーガニックフェスタ 2013 を開催し、県内の消費者等とともに「放射能とくらしを考える」シンポジウム等への参加や県内有機農業者との交流を実施。また、農家民泊を通じた意見交換や有機野菜の収穫体験も行った。

▲会場のピックアップに到着した参加者たち

10月12日(土)・13日(日)



第3回

訪問

大阪市福島区で「福島から福島へ」を合い言葉に開催した「ほたるまちふれあい祭り 2013&福島県交流祭り」に福島県内の農業団体や福島県生活協同組合連合会等が参加し、福島県内で実施している放射性物質検査を紹介するパネル展示のほか、検査済みの農産物販売、福島大学が制作した本県生産者の思いをまとめたドキュメントフィルムの上映などを実施。

11月30日(土)



▲「福島ふれあいミーティング」で挨拶する福島大学の学生さん達

第6回

訪問

イオンモール川口前川において、福島ふれあいミーティングを開催し、ドキュメンタリー映画の上映、パネル展示会等を実施することにより、福島の現状を紹介。



▲二本松市東和の米全袋検査を見学、職員や農家の方たちに質問をしたり、現状を直接聞きました。